

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Bevacizumab + Atezolizumab 療法

3 週毎 コース予定

疾患名 肝細胞癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1
テセントリク(アテゾリズマブ)	1200 mg/body	↓
アバスチン(ベバシズマブ)	15 mg/kg	↓

【注意】*他剤使用時はアテゾリズマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること。

*アテゾリズマブ投与時はインラインフィルター(0.2 または 0.22 μm)を通して投与すること。

*アテゾリズマブの点滴時間は初回投与時 60 分かけて点滴静注、2 回目以降は忍容性が良好であれば、30 分で投与可。

*ベバシズマブの点滴時間は初回投与時 90 分かけて点滴静注、2 回目の投与は忍容性が良好であれば 60 分で投与可。それ以降は忍容性が良好であれば、30 分で投与可。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② テセントリク 1200 mg + 生食 250 mL 点滴静注(60~30 分)
- ◎メインの生食でフラッシュ
- ③ アバスチン + 生食 適量(全量 100 mL) 点滴静注(90~30 分)

◎終了後、メインの生食でルート内フラッシュ

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/
テセントリク 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
アバスチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確 認						